

# 高速液体クロマトグラフ

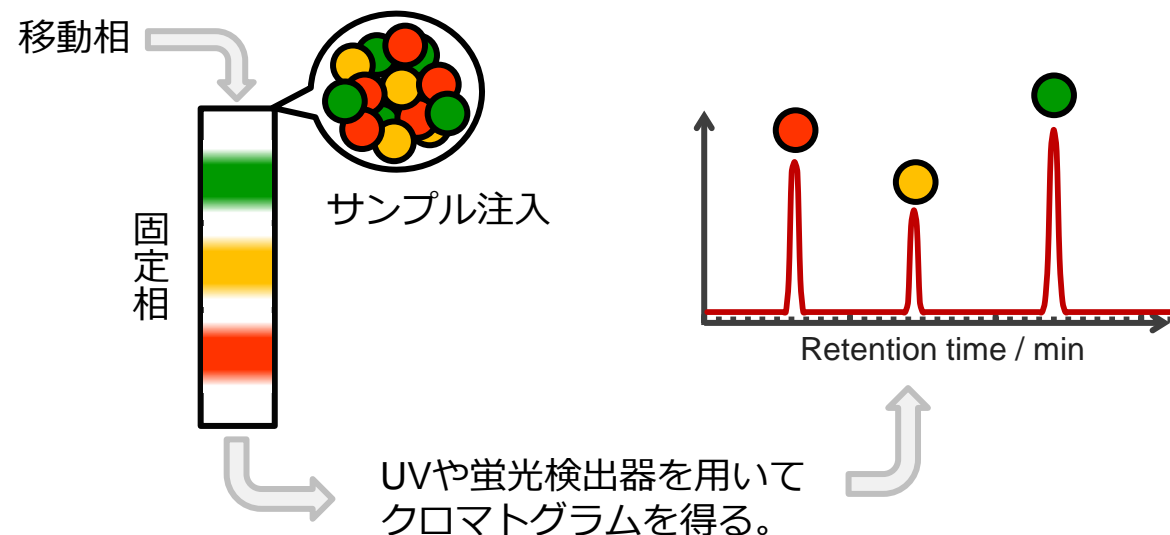
Waters / 1525・2475・2998

## 概要



高速液体クロマトグラフ (High Performance Liquid Chromatography : HPLC)とは機械的に圧力をかけることで移動相の溶媒を高流速でカラムに通し、分析物が固定相に留まる時間を短くして分離能や検出感度を高くすることで溶液中の多成分を一挙に分離・分析する装置です。定量的に特定成分を検出することができます。

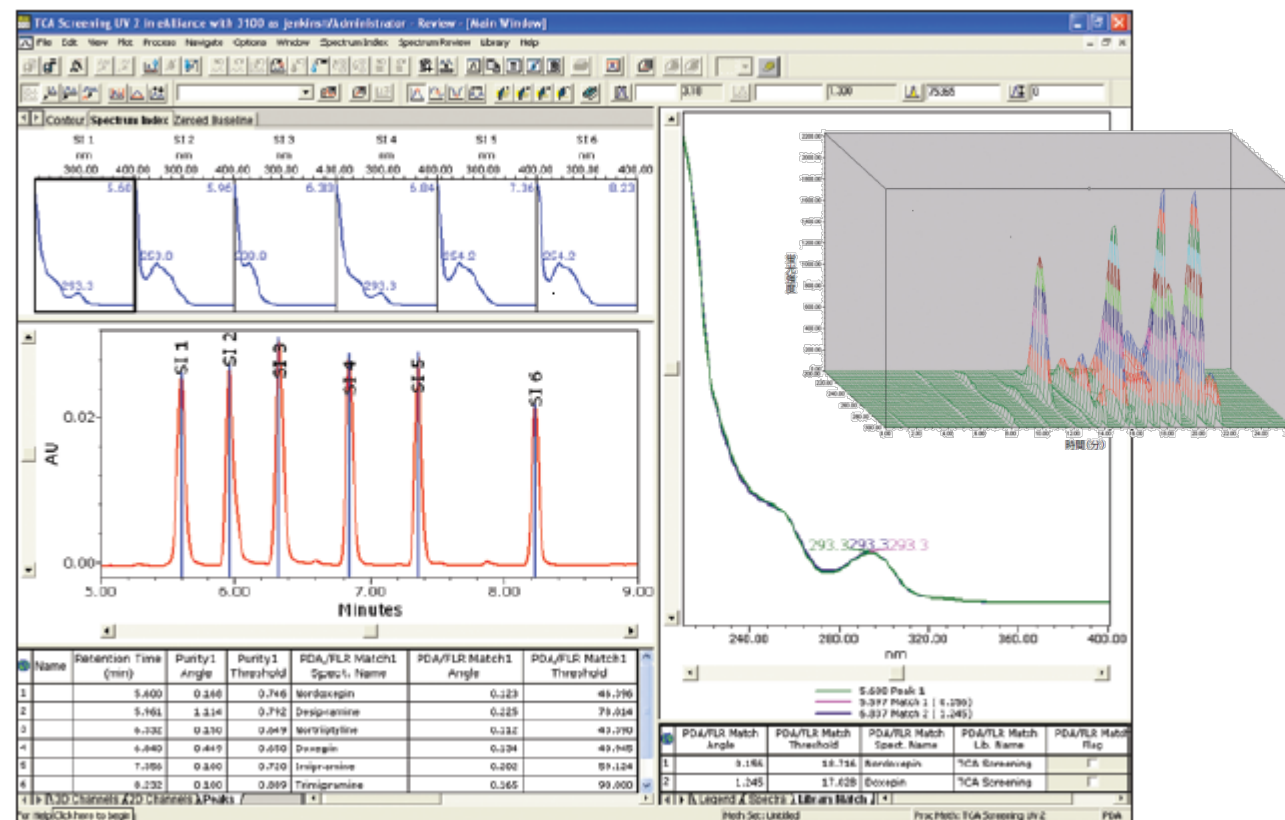
## 原理



## 仕様

1525ポンプ	溶離液数	2
	流量範囲	0.00~10.00 mL/min (0.01 mL単位)
	最大作動圧力	6000 psi (41,370kPa)
2998PDA検出器	波長範囲	190~800 nm
	分解能	125eV
蛍光検出器	波長範囲	190~890 nm
	分解能	125eV

## 分析例



蛍光検出器3次元取り込みデータ例

## 適用例

- 果物の成分分析
- 水溶液中添加物の定量分析
- 界面活性剤の定量分析
- 医薬品の定量分析
- 食品添加物の定量分析

## 利用料金(学外利用者)

アセトニトリル	7円/mL
メタノール	2円/mL

### 注意

※利用者が持参不可の場合に限ります  
 ※その他の溶媒はご用意できかねます  
 ※容器はご用意ください

2014年10月現在

ご不明な点等ございましたら、フォトンクスセンター技術職員までお問い合わせください。  
 e-mail : parc-tech@parc.osaoa-u.ac.jp